キッズ・ミュージアム2007

こども・まち・アート交流見本市

イッモ工事中。デモ・ソレディイ！

3/21（水）～3/23（金）

搬入・会場設営

-----楽しみながら・いっしょに・つくる！

●こどもたちは<夢のキッズアイランド>をつくります。

●オトナたちも、こどもたちといっしょに、段ボールでアートNPOや個人のブース、じぶんたちの場所をつくります。

●3/21の夕方には交流会を予定しています。

3/24（土）

一般公開1日め

●10:00～18:00　ブース展示・キッズカフェ

10:00　パントマイム・ライブ（マリオ）

11:00　中野歴史クイズ（子ども劇団わくわく）

パペットワークショップ（どんきい劇場）

12:00　音のパフォーマンス（クニポン+きょうじゅ）

12:30　みんなでまなぶっちょ（ma-navisioners）

13:00　ぱらぱらマンガワークショップ（ぱらぱらマンガ友の会）

13:30　ペープサートであそぼう！（ちいさな人形劇（ばりちゃんず）

14:30　ブラックライト・シアターほか（ざ・ほっぴぃ）

15:00　キッズ・タイム（キッズ企画のお化け屋敷+ゲーム大会）

17:00　うたとギターとテルミンと（のぐちひろし+トリ音）

ミニ・ライブもたくさんやるよ

3/25（日）

一般公開2日め

●10:00～14:00　ブース展示・キッズカフェ

9:30～12:00　演劇ワークショップ

7、8人のグループで、台本のない芝居をどんどんつくっていきます。

友だちとワイワイいいながらつくるのって、たまにはケンカもおきるけどすっごく楽しいよ！

13:00～14:00　ZEROキッズのクレイ・アニメ上映会

14:00～16:30　「こども・まち・アート」フォーラム

16:30～17:00　クロージング・ライブ

こどもとアートに触れる土曜日

土曜日は、1階美術ギャラリーが、まち・こども・アートに関わる人たちの情報展示、映像をお楽しみください。ブースやパネル見本市の場となります。2階ギャラリーは子どもがつくる不思議な世界。親子でゆっくりできるキッズ・カフェもあり！ パントマイム、人形劇、おかしさまざまなライブ・パフォーマンスもあります。ぱらぱらマンガは奥が深い。そしてナゾの楽器「テルミン」も最後に登場します。お楽しみに。

こどもとおとな・みんないっしょに

フォーラムの最後は音楽でもりあがる。

出演はZEROキッズ親子と音楽のなかまたち。世代をこえて音楽を

●谷川賢作（たにかわ・けんさく）

作曲家・ピアニスト。現代詩を歌うグループ「Diva」を経て、ハーモニカ奏者・続木力と「パリャーソ」を結成、全国各地で演奏活動を行う。映画・TV等への作曲も数多く、日本アカデミー賞優秀音楽賞を3回受賞。最近は父である詩人の谷川俊太郎と共に、朗読と音楽の活動も多い。ZEROキッズでは、舞台作品の作曲、音楽指導を手がける。

3/25午前

演劇ワークショップ

<こどもの世界を見る！>

参加料：ひとり1000円・定員40名（要予約・見学のみの方もご予約ください）

こどもたちが変わっていく姿をみると、大人も変わる！

「演劇」ときいてなにか難しく思うかもしれません。でも大多和勇さんのワークショップはとてもシンプル。ZEROキッズのこどもたちが大好きなワークショップです。日頃自分を表現するのが苦手、と思われがちなこどもたちのなかに、実は「表現する喜び」が眠っていたりもします。それをゆっくりとほどいていくのが大多和さん。「ココロのストレッチ」とでもいったらいいかもしれません。

大多和さんはこう言っています。

2時間のワークショップでこどもたちがつくった芝居は、完成度からみたら「何だこりゃ？」って思うかもしれないですね。だから、できれば大人のみなさんには、最後の発表会だけではなくて、途中のプロセスをぜひ見て欲しいんです。こどもたちが変わっていく課程を。いつもこどもの「出来ないところ」を叱ってばかりのおかあさんがシュンとしちゃうのね（笑）こどもの見かたが変わりますよ。

指導：大多和　勇（おおたわ・いさむ）

演劇企画くすのき主宰。全国各地で子どもから高齢者までの演劇・表現活動の指導、芸術・文化行政の委員等をつとめる。現在、都立杉並総合高校・山梨県立大学講師。97年よりZEROキッズの演劇アドバイザー。地域文化、社会教育にプロフェッショナルとしてこだわりつづける演出家。

3/25午後

<こども・まち・アート>フォーラム

ふしぎ森の木を囲んで対話の広場をつくろう

2時からは、午前中の演劇ワークショップの報告。続けて公開討論会に移ります。

テーマは「こどもの力」「アートの力」が、まちづくりのエネルギーにつながるか？「中野にチルドレンズミュージアムはつくれるか？」などなど。できるだけ一方通行のお話にならないように、<対話の場>をつくりたいですね。

お話

●大多和 勇（おおたわ・いさむ）
前出

●柄田明美（つかだ・あけみ）
ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室研究員。2005年には中野区文化芸術振興に関する懇談会で委員を務め、提言を行った。

●鳥越けい子（とりごえ・けいこ）
聖心女子大学教育学科教授。「音の風景」を切り口に地域の文化に五感で触れることを提唱。また大学では「都市とアート」のゼミで教鞭をとる。

●目黒　実（めぐろ・みのる）
九州大学ユーザーサイエンス機構特任教授（子どもプロジェクト主宰）・篠山チルドレンズミュージアム副館長。各地でミュージアムの企画運営はじめ子どもに関わる場づくりに取り組む。

案内人

●中埜　博（なかの・ひろし）
コミュニティ・プランナー。パタン・ランゲージ手法による公共建築やまちづくり、「参加のデザイン」に取り組む。法政大学講師・中小企業大学校講師。

協力・協賛

- Art Dolce ●
- NPO・CAPユニット ●
- 阿佐谷ジャズストリート ●
- あすとらいあ・すぴりっつ ●
- いせフィルム ●
- 映像館 ●
- エイブルアートジャパン ●
- NPO支援センターすぎなみ ●
- 演劇企画くすのき ●
- 小田原女子短期大学 ●
- オルタスジャパン ●
- （株）音楽之友社 ●
- 吉祥寺MOMOプロジェクト/コミュニティ・ミュージックセラピー研究会 ●
- グルッポ・ディ・ウイズ ●
- NPOグローバルシアター和の輪 ●
- 劇団仲間 ●
- 劇団未来劇場 ●
- 子育て応援団ゼロプロジェクト ●
- ざ・ほっぴぃ ●
- NPO社会資源再生協議会 ●
- NPO杉並フットボールクラブ（SFC） ●
- Studio Neo- ●
- NGO「ストリートチルドレンを考える会」 ●
- NPOすまいの相談室 ●
- TAMオフィス ●
- NPO地域学習協会 ●
- 伝承文化研究所 ●
- 東京えびす連 ●
- 東京演劇集団　風 ●
- 東京環境構造センター ●
- 東京書籍印刷（株） ●
- 東京土建組合中野支部 ●
- どんきい劇場 ●
- 中野元気力発伝所 ●
- 中野ハナミズキの会 ●
- NPO西荻まちメディア ●
- （社）日本オーケストラ連盟 ●
- ぱらぱらマンガ友の会 ●
- ばりちゃんず ●
- パワー・キャット ●
- NPOパントマイムクリエイション・マリオ ●
- ブランニューダンスマーケット ●
- ほねぶとネット・子どもの食と育を考える意見交流サイト ●
- ma-navisioners ●
- ミニ・ミュンヘン研究会 ●
- （財）民間放送教育協会 ●
- もみじやま絵画教室 ●
- 森の学級 ●
- ユージン・ミュージック・プランニング ●
- ヨイサの会 ●
- NPOらふと ●
- LOTTE ●

（五十音順）

こども・まち・アート・・・そしていのち。さまざまな視点から、考える。楽しむ。行動する。

ブースや情報板での資料展示、映像資料、それにライブ、ワークショップとも、なかのZEROのギャラリーが<情報の森>となります。